



平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成18年8月7日

上場会社名 保土谷化学工業株式会社

上場取引所 東証 第1部

コード番号 4112

本社所在都道府県 神奈川県

(URL <http://www.hodogaya.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長 岡本 昂

問合せ先責任者 役職名 執行役員 経営企画部長 廣田 秀世

TEL (044)549-6605

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

・法人税等の計上は法定実効税率をベースに計算しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

連結(新規) 社 (除外) 4社 持分法(新規) 5社 (除外) 社

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日~平成18年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(金額:百万円未満切り捨て)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	9,040	62.6	768	68.7	513	77.9
18年3月期第1四半期	24,151	5.1	2,459	49.4	2,321	64.5
(参考)18年3月期	112,736		9,516		8,430	

	四半期(当期)純利益		1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
19年3月期第1四半期	2,496	295.0	30.83		30.73	
18年3月期第1四半期	632	6.8	8.58		8.54	
(参考)18年3月期	4,665		63.26		62.94	

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期増減率を示しております。

【参考】

平成18年4月に実施した日本ポリウレタン工業(株)株式の一部譲渡に伴い、連結決算上同社および同社の所有する子会社が当社の連結子会社から持分法適用関連会社となったため、連結売上高、営業利益および経常利益が前年同期比で、それぞれ大幅に減少いたしました。

そのため、「平成18年3月期第1四半期」および「平成18年3月期」について、「平成19年3月期第1四半期」と同一基準(グループ再編後の新体制ベース)で試算した数値は下記のとおりであります。

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	9,040	3.8	768	42.4	513	13.9
18年3月期第1四半期	8,707		539		595	
(参考)18年3月期	39,500		3,000		3,650	

	四半期(当期)純利益		1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
19年3月期第1四半期	2,496	364.2	30.83		30.73	
18年3月期第1四半期	537		7.30		7.26	
(参考)18年3月期	4,150		56.40		56.11	

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期増減率を示しております。

〔経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等〕

(注) グループ再編後の新体制ベースの試算値(【参考】)と比較した進捗状況を記載しております。

当第1四半期の当社グループの連結業績につきましては、精密化学品セグメントが減少したものの、機能性樹脂セグメントおよびその他セグメント(工事関連事業)が増加し、連結売上高は前年同期比3億32百万円増(3.8%増)の90億40百万円となりました。

損益面では、原油高騰に伴う原材料価格の上昇等の減益要因をコスト低減や販売活動面での努力等で吸収し、営業利益は前年同期比2億28百万円増(42.4%増)の7億68百万円となりましたが、経常利益は持分法投資損益の悪化等により、前年同期比82百万円減(13.9%減)の5億13百万円となりました。また、第1四半期純利益は、特別利益として日本ポリウレタン工業(株)株式の一部譲渡を行ったことにより、前年同期比19億59百万円増(364.2%増)の24億96百万円となりました。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	74,979	35,177	46.6	422.02
18年3月期第1四半期	107,795	27,821	20.7	378.06
(参考)18年3月期	118,888	33,526	22.8	455.87

(注)平成18年3月期第1四半期および平成18年3月期の「純資産」、「自己資本比率」および「1株当たり純資産」につきましては、会社法施行後の記載方法で再計算しております。

【参考】

「平成18年3月期第1四半期」および「平成18年3月期」について、「平成19年3月期第1四半期」と同一基準(グループ再編後の新体制ベース)で試算した数値は下記のとおりであります。

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	74,979	35,177	46.6	422.02
18年3月期第1四半期	63,937	22,587	34.9	306.93
(参考)18年3月期	66,500	26,750	39.8	363.85

(注)平成18年3月期第1四半期および平成18年3月期の「純資産」、「自己資本比率」および「1株当たり純資産」につきましては、会社法施行後の記載方法で再計算しております。

〔財政状況(連結)の変動状況に関する定性的情報等〕

(注) グループ再編後の新体制ベースの試算値(【参考】)と比較した変動状況を記載しております。

総資産は、日本ポリウレタン工業(株)株式の一部譲渡および東ソー(株)に対する第三者割当増資による現預金の増加等により、前連結会計年度末に比べ84億79百万円増加の749億79百万円となりました。

負債の部は、有利子負債を削減したものの、日本ポリウレタン工業(株)株式の売却益計上に伴う法人税の発生等により、前連結会計年度末に比べ51百万円増加の398億1百万円となりました。

純資産の部は、東ソー(株)に対する第三者割当増資および当第1四半期純利益の計上等により、前連結会計年度末に比べ84億27百万円増加の351億77百万円となりました。

また、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ6.8ポイント改善し、46.6%となりました。

3. 平成 19 年 3 月期の中間業績予想の修正（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）

(1) 連 結

（金額：百万円未満切り捨て）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	中 間 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想（A）	18,500	1,300	1,600	3,500
今回修正予想（B）	18,500	1,300	900	2,800
増 減 額（B - A）	-	-	700	700
増 減 率（%）	-	-	43.8	20.0
（参考）平成 18 年 3 月期中間	18,000	1,300	1,550	1,450

（注）「平成 18 年 3 月期中間」については、「平成 19 年 3 月期中間」と同一基準（グループ再編後の新体制ベース）で試算した数値を記載しております。

(2) 修正理由

当中間期の連結業績につきましては、持分法投資損益の悪化等により経常利益および中間純利益とも前回発表予想（平成 18 年 5 月 17 日付）に比べて減少する見通しであります。個別業績につきましては、前回発表予想と変更ありません。

【参 考】

個 別

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	中 間 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想	11,100	800	1,100	5,000

なお、通期業績予想につきましては、今後の事業環境において不透明要因も多いことから、中間決算公表時に見直しを行う予定であります。

上記の業績予想は発表日時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

要約連結貸借対照表

(単位:百万円)

期 別 科 目	当 第 1 四 半 期		前連結会計年度 (新体制へ-ス)		増 減 (印 減)	前連結会計年度 (有価証券報告書)	
	平成18年06月30日現在		平成18年03月31日現在			平成18年03月31日現在	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	金 額	構成比
(資 産 の 部)		%		%			%
流 動 資 産	32,762	43.7	25,869	38.9	6,893	66,320	55.8
現 金 預 金	13,560		4,909		8,651	15,472	
受取手形及び売掛金	12,099		13,791		1,692	30,159	
棚 卸 資 産	5,526		5,478		48	14,632	
そ の 他	1,575		1,689		114	6,055	
固 定 資 産	42,217	56.3	40,630	61.1	1,586	52,568	44.2
有 形 固 定 資 産	23,128		23,358		229	39,307	
無 形 固 定 資 産	781		37		743	178	
投資その他の資産	18,307		17,235		1,072	13,082	
資 産 合 計	74,979	100.0	66,500	100.0	8,479	118,888	100.0
(負 債 の 部)							
流 動 負 債	25,115	33.5	23,774	35.8	1,341	58,121	48.9
支払手形及び買掛金	6,241		6,756		515	23,165	
借入金及び社債	14,900		15,005		104	28,087	
そ の 他	3,974		2,012		1,962	6,868	
固 定 負 債	14,685	19.6	15,975	24.0	1,290	27,240	22.9
借入金及び社債	10,741		11,788		1,046	20,408	
そ の 他	3,943		4,187		243	6,832	
負 債 合 計	39,801	53.1	39,750	59.8	51	85,361	71.8
(純 資 産 の 部)							
株 主 資 本	31,517	42.0	22,920	34.4	8,597	23,245	19.6
資 本 金	11,196		8,081		3,115	8,081	
資 本 剰 余 金	9,594		6,478		3,115	6,478	
利 益 剰 余 金	11,065		8,611		2,453	8,936	
自 己 株 式	339		251		87	251	
評価・換算差額等	3,409	4.6	3,579	5.4	170	3,863	3.2
土地再評価差額金	2,416		2,416		-	2,416	
その他有価証券評価差額金	1,001		1,172		171	1,435	
そ の 他	8		9		1	11	
少 数 株 主 持 分	250	0.3	250	0.4	0	6,418	5.4
純 資 産 合 計	35,177	46.9	26,750	40.2	8,427	33,526	28.2
負 債 及 び 純 資 産 合 計	74,979	100.0	66,500	100.0	8,479	118,888	100.0

「新体制へ-ス」とは、平成18年4月に実施した日本ボリウタ工業(株)株式の一部売却により、同社及び同社の所有する子会社が当社の連結子会社から持分法適用関連会社となった事に伴い、当第1四半期と同一基準で試算した数値であります。

要約連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当 第 1 四 半 期 自 平成18年04月01日 至 平成18年06月30日		前 第 1 四 半 期 (新 体 制 へ - ス) 自 平成17年04月01日 至 平成17年06月30日		増 減 (印 減)	前 第 1 四 半 期 (前 第 1 四 半 期 短 信) 自 平成17年04月01日 至 平成17年06月30日	
	金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	金 額
売 上 高	9,040	100.0	8,707	100.0	332	24,151	100.0
売 上 原 価	6,313	69.8	6,257	71.9	55	17,673	73.2
売 上 総 利 益	2,726	30.2	2,449	28.1	277	6,477	26.8
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	1,958	21.7	1,910	21.9	48	4,018	16.6
営 業 利 益	768	8.5	539	6.2	228	2,459	10.2
営 業 外 収 益	153	1.7	387	4.4	233	297	1.2
営 業 外 費 用	409	4.5	330	3.8	78	434	1.8
経 常 利 益	513	5.7	595	6.8	82	2,321	9.6
特 別 利 益	4,871	53.9	3	0.0	4,867	3	0.0
特 別 損 失	1	0.0	0	0.1	1	1,222	5.0
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益	5,382	59.6	598	6.9	4,784	1,102	4.6
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	1,911	21.2	41	0.5	1,869	330	1.4
法 人 税 等 調 整 額	957	10.6	15	0.2	941	11	0.0
少 数 株 主 利 益	17	0.2	3	0.0	14	151	0.6
四 半 期 純 利 益	2,496	27.6	537	6.2	1,959	632	2.6

「新体制へ-ス」とは、平成18年4月に実施した日本ボリウレン工業(株)株式の一部売却により、同社及び同社の所有する子会社が当社の連結子会社から持分法適用関連会社となった事に伴い、当第1四半期と同一基準で試算した数値であります。

セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

当第1四半期(自 平成18年04月01日 至 平成18年06月30日)

(単位:百万円)

	機能性 樹脂	精密 化学品	基礎 化学品	その他	計	消去 又は 全社	連結
売上高							
(1)外部顧客売上高	2,600	3,171	2,365	902	9,040	-	9,040
(2)セグメント内部売上高等	-	-	-	243	243	(243)	-
計	2,600	3,171	2,365	1,146	9,283	(243)	9,040
営業費用	2,447	2,693	2,301	1,071	8,514	(242)	8,271
営業利益	152	478	63	74	769	(0)	768

前第1四半期(自 平成17年04月01日 至 平成17年06月30日) (新体制へ入)

(単位:百万円)

	機能性 樹脂	精密 化学品	基礎 化学品	その他	計	消去 又は 全社	連結
売上高							
(1)外部顧客売上高	2,493	3,298	2,351	564	8,707	-	8,707
(2)セグメント内部売上高等	0	0	0	245	245	(245)	-
計	2,494	3,298	2,351	809	8,953	(245)	8,707
営業費用	2,498	2,860	2,260	794	8,413	(245)	8,167
営業利益	4	438	90	14	539	0	539

「新体制へ入」とは、平成18年4月に実施した日本ポリリタ工業株式会社の一部売却により、同社及び同社の所有する子会社が当社の連結子会社から持分法適用関連会社となった事に伴い、当第1四半期と同一基準で試算した数値であります。

前第1四半期(自 平成17年04月01日 至 平成17年06月30日) (前第1四半期短信)

(単位:百万円)

	機能性 樹脂	精密 化学品	基礎 化学品	その他	計	消去 又は 全社	連結
売上高							
(1)外部顧客売上高	18,016	3,298	2,351	484	24,151	-	24,151
(2)セグメント内部売上高等	78	0	0	324	403	(403)	-
計	18,095	3,298	2,351	809	24,554	(403)	24,151
営業費用	16,180	2,860	2,260	794	22,096	(403)	21,692
営業利益	1,915	438	90	14	2,458	0	2,459